

人と動物が ともに暮らせるように

▶問い合わせ 環境衛生課 ☎73-3007

9月20日(火)から26日(月)は動物愛護週間です。
この機会にもう一度、飼い主の責任について考えてみましょう。

動物の飼い主さんへ守ってほしい7か条



1 **さいごまで命に責任を持つ**

さいごまで
ずっと一緒に
いてね

動物を捨てる事や、必要なお世話をしていない事、ケガを負わせる事は犯罪です。
万が一、生活環境の変化から飼えなくなった場合は、まずは西讃保健所(☎25・4383)へ相談してください。

4 **動物による感染症の知識を持つ**



人と動物双方に感染する病気はたくさんあります。放し飼いをしないなど、自分や他人への感染を防ぎましょう。
犬の飼い主には、飼い犬の登録と年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。
犬の登録は、環境衛生課が各支所で、予防注射は、集団注射か動物病院で。

5 **動物が逃げたり迷子になったりしないように**

逃げた動物だけでなく、周りへの危害も心配されます。
行方不明になれば、すぐに保健所、警察、環境衛生課の3カ所へ連絡し、ペットの特徴を伝えてください。

6 **所有者を明らかにする**

飼われていたであろう犬や猫が、保健所に多く収容されています。
首輪に必ず飼い主の連絡先が分かるものを付けてください。(犬の場合、鑑札や注射済証も可)

3 **むやみに繁殖させない**



市の「不妊去勢手術の補助制度」を活用してください。生まれてくる命に責任が持てないなら、繁殖を制限しましょう。
補助金額 1匹につき3,000円
※詳細は、市ホームページを確認するか環境衛生課にお問い合わせください。



▲補助制度についてはこちらから

2 **危害や迷惑の発生を防止**

犬の散歩をする時は、必ず糞を持って帰りましょう。
猫は室内で飼い、屋外の置き餌はやめましょう。

7 **災害に備えよう**

水や餌などを備蓄し、日頃から動物を伴った避難訓練や、ゲージやキャリーバックに慣れさせておくなど、災害時の準備をしておきましょう。

いつも
ありがとう!



猫を守り、地域を守る

「地域猫活動」を知っていますか?

「地域猫活動」とは、地域住民が主体となり、飼い主のいない猫へTNRを行って繁殖を防止し、エサやトイレのルールを定めた上で適切に管理し、地域で猫を見守る活動です。

なぜ元の場所に戻すの?

A 全ての猫を保護できる施設も人もありません。住み慣れた地域で可愛がる地域猫にします。不妊去勢手術をしてるので繁殖することはない、耳のV字カットが手術済の印です。



注目!!

TNRとは
Trap 捕獲して
Neuter 不妊去勢手術を行い
Return 元の場所に戻す

昨年、40匹以上に増えた。まっただ外猫たちの不妊去勢手術に携わり、TNRの大切さを痛感しました。糞尿や畑を荒らす、喧嘩の音がうるさいなどで患者になってしまっている野良猫ですが、好き好んで野良になった訳ではありません。捨てられ、無責任な餌やりで増え、しまった野良猫たちです。



4年活動している山多美さん

不妊去勢手術した猫たちは、元の場所に戻し、その地域の人たちにはんをもらったり、病気になるていないか気を付けてもらったり、暖かく見守ってもらって愛され猫として、「代限りの命を幸せに生きてほしい」と願っています。

「猫シェルター」で救われる猫たち

保健所から保護した猫たちを引き取る「猫シェルター」。栄養失調や病気を抱った保護猫の治療や体調のケアを行い、新しい飼い主を見つけて譲渡します。



▲「にゃんさと」管理人 白川直子さん



財田町にある開放型シェルター「にゃんさと」では、現在30匹以上の猫を保護しています。これまでに、550匹程がここで新しい飼い主に出会い、県内外へ引き取られました。

にゃんさと

財田町財田中3897-1
☎090-9771-5780

※一般の人からの引き取りは行っていません。猫を迎えたい人はご連絡ください。

管理人の白川直子さんは、シェルター運営を始めて8年目になります。「知人から保護猫を引き取ったことがきっかけで、県内の猫の殺処分数を知りショックを受けました。私も何かできないかと、県の譲渡ボランティアへ登録しました」近年は譲渡数が増え、殺処分数は最小限に抑えられているものの、飼育放棄や繁殖を防がなくては譲渡にも限界があります。「飼い主さんは飼う前に、生涯共に暮らすということを理解する必要があります」と、白川さんは切実に話されました。

「地域猫活動」を進めていくための
ご支援をお願いします!

殺処分や遺棄、また住民間のトラブルなどを未然に防ぐことを目的とした補助事業を、今年度中に予定しています。野良猫や多頭飼育現場で飼育放棄された猫へのTNR活動を助けします。

この補助事業に対して、クラウドファンディング「みとよ愛され猫育成プロジェクト」を実施します。

【寄付目標】
200万円

【受付サイト】
ふるさとチョイス
さとふる
(CAMPFIRE)

【受付期間】
9月1日(木)～
10月11日(火)

【寄付の使い道】
不妊去勢手術費用などに対する補助金に活用します

※画像はイメージです



▲詳しくはこちらから

寄付受付サイト
「ふるさとチョイス」

「大切な命を守りたい」「安心して暮らせる街にしたい」という思いから
の支援をお待ちしています。

